

報道関係各位

2020年12月24日
第一園芸株式会社

～旅が難しい今、赤坂で森林浴！フレッシュなモミの木の香りも楽しめるツリー～
**第一園芸、医療従事者への感謝と未来への祈りを込めた
プルデンシャルタワーのクリスマスイルミネーション装飾を担当**
2020年12月25日（金）まで展開予定

花と緑に関する事業を展開する第一園芸株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長：伊藤昇、三井不動産グループ）は、東京 赤坂の超高層ビル「プルデンシャルタワー」のクリスマスイルミネーションを手がけました。「～TO THE SKY～希望の空」をテーマとしたイルミネーションで、医療従事者への感謝と未来への祈りを込めています。また、15分に1回、音と光に包まれたクリスマスツリーを舞台にしたスペクタクルな演出が楽しめます。2020年12月25日（金）まで展開予定です。



■15分に一度の幻想的な特別演出

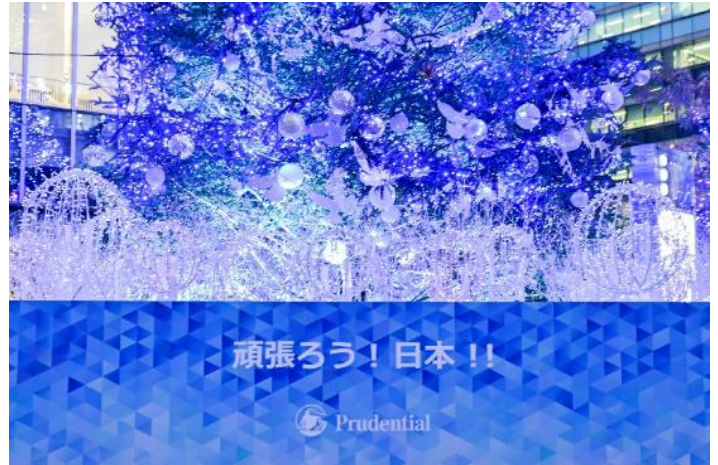
15分に一度、壮大な音楽とともに、音に合わせて変化する様々な色に光り輝くイルミネーションの演出が楽しめます。

スペクタクルなショーの最後は、明るい未来を予感させる虹が現れ、感動のフィナーレを迎えます。また、12月24日（木）、25日（金）はミストによる幻想的な演出も予定しています。



■ブルーのライトで医療従事者への感謝の気持ちをツリーの足元には「頑張ろう！日本！！」のメッセージ。テーマカラーとして選んだブルーには、医療従事者への感謝の気持ちが込められています。

星空を連想させる星とボールのオーナメントに、プログラムの輝くハトをはばたかせたロマンチックなツリー。足元には白枝と円形のボールイルミネーションで雲をイメージし、ブルーグラデーションに輝く美しい光の演出をより際立たせます。



■フレッシュなモミの木の香りのツリー

未来への希望や願いを込めた、空へはばたく白いハトのモチーフがちりばめられたツリーは、都心では珍しいフレッシュな群馬 嬭恋村産モミの木を使用。赤坂という都心にいながら森の中のような香りも楽しめ、森林浴気分も感じていただけます。



■館内のクリスマスツリーや街路樹もデコレーション

館内のクリスマスツリー、外堀通りに面した街路樹も、ブルーを基調にしたファンタジックな空間を演出。心静かに、大切な人に思いを馳せるひとときを過ごしていただけます。



2020年のクリスマスは、医療従事者への感謝の気持ちや明るい未来への希望を胸に、密にならないように気を付けて静かにクリスマスを過ごしましょう。

■概要

【期間】2020年12月25日（金）まで

【点灯時間】16:00～24:00（15分に1回特別演出あり）

※点灯時間は変更になる場合があります。予めご了承ください

【場所】プルデンシャルタワー（千代田区永田町2丁目13番10号）

アクセス：<https://www.ehills.co.jp/rp/dfw/EHILLS/morishop/map/prudential.php>

■第一園芸株式会社 概要

所在地：東京都品川区勝島1丁目5番21号 三井物産グローバルロジスティクス勝島20号館

代表者：代表取締役社長 伊藤昇

創業：1898年（設立1951年）

資本金：4億8千万円

株主：三井不動産株式会社（100%）

URL：<https://www.daiichi-engei.jp/>

■三井不動産グループのSDGsへの貢献について

https://www.mitsufudosan.co.jp/corporate/esg_csr/

三井不動産グループは、「共生・共存」「多様な価値観の連繋」「持続可能な社会の実現」の理念のもと、人と地球がともに豊かになる社会を目指し、環境（E）・社会（S）・ガバナンス（G）を意識した事業推進、つまりESG経営を推進しております。当社グループのESG経営をさらに加速させていくことで、日本政府が提唱する「Society5.0」の実現や、「SDGs」の達成に大きく貢献できるものと考えています。

※なお、プラスチック製ツリーよりも環境負荷の低い生木やLED照明を利用した本リリースの取り組みは、SDGs（持続可能な開発目標）の目標7「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」に貢献しています。

目標7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに

